

ミネカエデ

カエデ科 ^かカエデ属 ^{ぞく}(落葉低木)

がくめい 学名 : *Acer tschonoskii* えいめい 英名 : (Japanese Maple)



- ・葉：掌状に5中裂、欠刻及び重鋸歯、先は尖る
基部は心形、対生、黄葉する
- ・亜高山に生える、高さ3m程度

オガラバナ (ホザキカエデ)

カエデ科 ^かカエデ属 ^{ぞく}(落葉低木)

がくめい 学名 : *Acer ukurunduense* えいめい 英名 : (Japanese Maple)

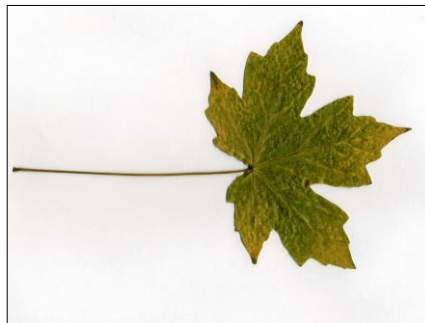


- ・葉：掌状に5～7に浅～中裂、重鋸歯、先は尖る、基部は心形、対生
- ・山地～亜高山に生える
- ・花：直立した花序、帯黄白色

クロビイタヤ

カエデ科 ^かカエデ属 ^{ぞく}(落葉高木)

がくめい 学名 : *Acer miyabei* えいめい 英名 : (Japanese Maple)



- ・葉：偏五角形、掌状に5中裂、先は尾状に尖る、基部は心形、中程に大きな鈍鋸歯、
両面の脈上に短毛、黄葉する
- ・果実：翼果は水平に開く、汚黄色の毛がある
- ・絶滅危惧種、道南では珍しい

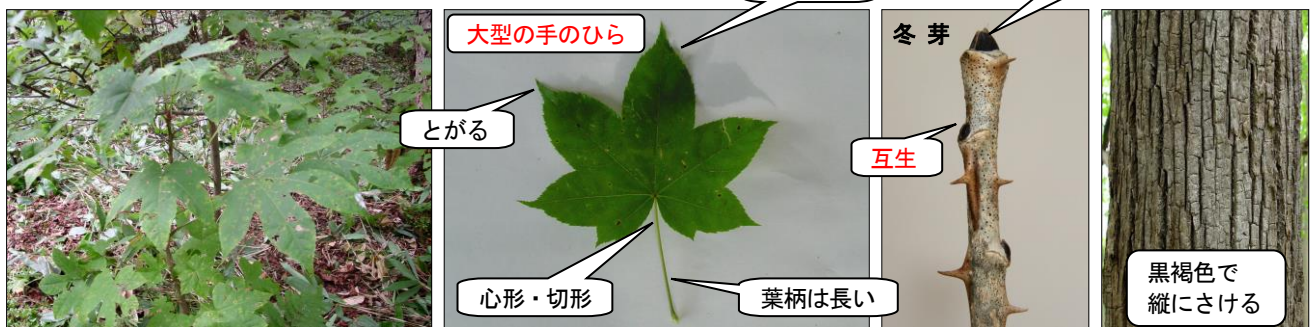
※ カエデ科の見分け方 (葉の特徴)

樹種	切れ込み	先端の形	ふち	基部	葉柄	その他
オオモミジ	6~9 深	細く長く尖る	細鋸歯	心形	長い	頂芽2個
ハウチワカエデ	7~11 中	急に細くなる	重鋸歯	心形	短い	頂芽2個 全体に丸みをおびる
エゾイタヤ	5~7 浅	尾状に尖る	なめらか	心形	長い	頂芽1個
アカイタヤ	5 浅	尾状に尖る	なめらか	浅心形 ~切形	長い	頂芽1個
ミネカエデ	5 中	鋭く尖る	欠刻及び 重鋸歯	心形	短い	
オガラバナ	5~7 中	鋭く尖る	重鋸歯	心形	長い	
クロビイタヤ	5 中	尾状に尖る	なめらか 中程に鈍鋸牙	心形	長い	

ハリギリ (センノキ)

ウコギ科 ハリギリ属 (落葉高木)

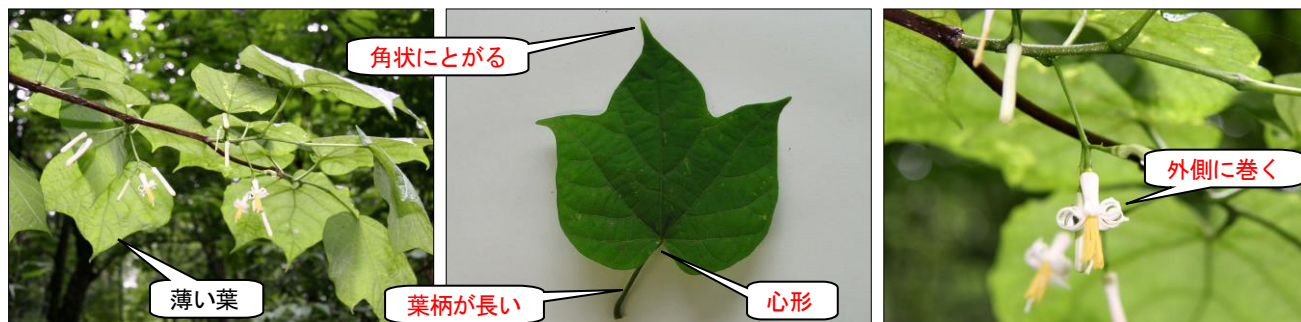
学名: *Kalopanax pictus* 英名: Caster arelia



- 葉: 手のひら状に切れ込む、掌状中裂(5~9)、天狗のうちわ、互生、枝先に集中
ふちは細かいギザギザ(細鋸歯)、先は鋭く尖る、葉柄は長い
葉脈が裏に浮き出る、基部は切形またはやや心形
- 幹: 皮は黒褐色で、深く縦に裂ける、材質は軟らかくキリの木に似ている → ハリギリ
- 枝: 小枝は太くて、トゲ(刺状突起)がある
- 冬芽: 枝の先端に半球形または円錐形の頂芽を1個、側芽は互生、先端は円いかやや尖る
2~3枚の芽鱗、頂芽は側芽より大きい、葉痕はV字形

ウリノキ ウリノキ科 ウリノキ属 (落葉低木)

がくめい
学名 : *Alangium platanifolium*



- ・葉 : 先が3~5に角状に分かれる、薄くて縁は滑らか、互生裏に柔らかい短毛が密生、基部は心形、葉柄が長い
- ・花 : 白色、線形で6枚、先は外側に巻く
- ・果実 : だ円形で青く熟す
- ・冬芽 : 互生、卵形で先端はやや丸い、2枚の牙鱗頂芽は側芽よりやや大きい、葉痕はO字形
- ・ウリの葉に似ているからウリノキ



モミジバスズカケノキ (プラタナス) スズカケノキ科 スズカケノキ属 (落葉高木)

がくめい えいめい
学名 : *Platanus × hispanica Muenchh* 英名 : London Plane



- ・葉 : 掌状に3~7中裂し、ふちは不揃いの大きな鋸歯、先は鋭く尖る基部から3本の太い脈、大きな葉のつけねに小さな葉(托葉)がある
- ・冬芽 : 円錐状卵形で先端は尖る、1枚の芽鱗、仮頂芽は側芽よりやや大きい
- ・鈴(すず)のような球形の集合果を下垂する
- ・公害と刈り込みによく耐え、生育が早いことから、街路樹に用いられる
- ・スズカケノキとアメリカスズカケノキの雑種



こうようじゆ
広葉樹

いけいよう たんよう ふぞろ かたち
◎異形葉：単葉で不揃いの形

オヒョウ (オヒョウニレ) ニレ科 ニレ属 (落葉高木)

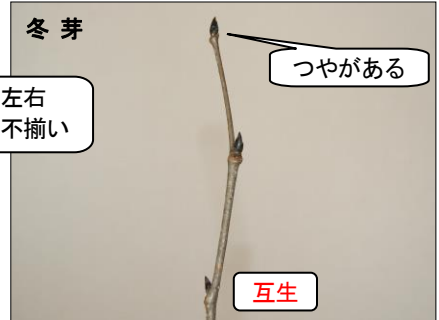
がくめい 学名： *Ulmus laciniata* Mayr 英名： (Elm) えいめい



角状にとがる



ざらつく



冬芽

つやがある

左右不揃い

互生

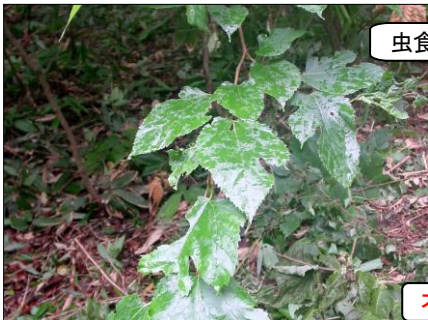


浅く縦に裂ける

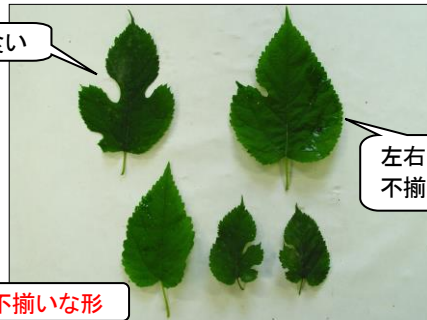
- ・葉：倒広卵形～長だ円形で**不揃い**、葉先が角状に尖る
先割れスプーン、ふちは二重鋸歯、短い毛がざらつく
基部は左右不揃い、互生
- ・幹：皮は淡い灰褐色で、浅くたて割れする
- ・冬芽：互生、卵形または長卵形で先端は尖る、つやがある
仮頂芽は側芽よりやや大きい、5～6枚の芽鱗
- ・アイヌ語で繊維をとる樹皮「オピウ」→オヒョウ、皮はアッシ(着物)の材料

ヤマグワ クワ科 クワ属 (落葉高木)

がくめい 学名： *Morus bombycis* 英名： Mulberry えいめい



虫食い



不揃いな形



冬芽

左右不揃い



デコボコ

- ・葉：卵形～広卵形で**不揃い**、切れ目がない～虫の食痕状
ふちは鋭鋸歯、基部から3本の太い脈、左右不揃い
- ・幹：皮に小さなデコボコがある
- ・冬芽：互生、広卵形または円錐形で先端は尖る
5～6枚の芽鱗、仮頂芽は側芽よりやや大きい
- ・実：可食、関東地方では「ドドメ」と呼んでいる
- ・食う葉、蚕葉→クワ(カイコが食べる葉)、紀元前三千年以前から養蚕に利用



熟した実は黒紫色

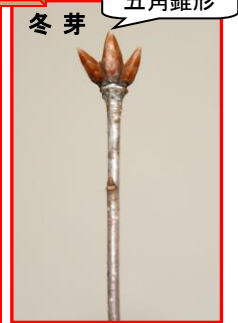
こうようじゆ
広葉樹

◎**単葉**：分裂していない葉

ミズナラ (オオナラ)

ブナ科 コナラ属 (落葉高木)

学名：*Quercus mongolica* 英名：White Oak



見分けるポイント

五角錐形

冬芽

耳状

葉柄が短い

大きな
ギザギザ

柔らかく
薄くはがれる

- ・葉：倒卵状長だ円形、ふちは**大型鋸歯**、先は尖るか鈍頭、基部は**徐々に狭まり耳状**になる
互生、やや枝先に集中、**葉柄は短い** (5mm程度)、側脈は鋸歯の先端にのびる
- ・幹：皮は褐色、深く不規則に縦に裂ける、**軟らかく薄く剥がれる**
- ・冬芽：**互生**、卵形または**五角錐形**で先端は尖る、25~35枚の芽鱗、頂芽は側芽より大きい
- ・水分が多く、燃えにくい→ミズナラ：ウイスキー、ワインなどの樽の材料

コナラ (ナラ、ハハソ)

ブナ科 コナラ属 (落葉高木)

学名：*Quercus serrata* 英名：(Oak)



見分けるポイント

輪生状

冬芽

葉柄が長い

光沢がある

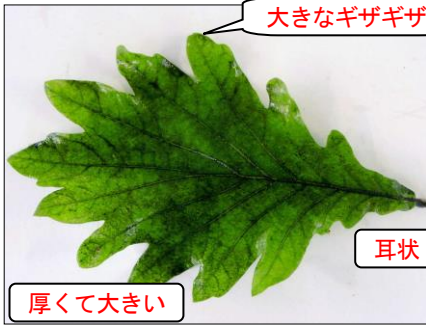
鋭い
ギザギザ

堅く
ゴツゴツする

- ・葉：卵状の長だ円形、やや枝先に集中してつく、**互生**、葉柄はミズナラより長い
ふちは**大きな鋭鋸歯**、先は尖るか鈍頭、濃緑色で**やや光沢あり**、裏に**小星状毛**
- ・幹：皮は**薄い黒褐色**で、縦に浅くさけ、**ミズナラより堅くゴツゴツ**している
- ・冬芽：卵形または五角錐形で先端は尖る、20~25枚の芽鱗、頂芽は側芽よりやや大きい
頂生側芽が**輪生状**につく、互生

カシワ ^か ^{ぞく} ^{らくようこうぼく}
 ブナ科 コナラ属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Quercus dentata* Thunberg えいめい 英名 : Daimyo Oak

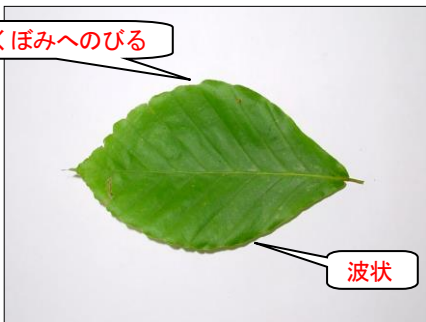


- ・葉 : 倒卵状長だ円形、**互生**、やや枝先に集中、**基部は狭くなりやや耳状** 鈍頭、大きくて深い**波状鈍鋸歯縁**、厚くてやや**革質**、葉柄は短い
 表は**緑色**、**短毛**や**星状毛**を散生し後に無毛
 裏は**短毛**と**星状毛**を密生
- ・幹 : 厚く**灰褐色**～**黒褐色**、やや深い**不揃いな割れ目**
- ・冬芽 : **互生**、**卵形**または**五角錐形**で先端はやや尖る、**20～25枚**の芽鱗
 頂芽は側芽より大きく、**頂生側芽が輪生状**につく、**一年生枝に毛が多い**
- ・カシワ → **炊ぐ葉** : 葉を**炊事**に使う、**食べ物を包んで蒸す** (カシワ餅)
食器の代用品、**堅し葉**、**食敷葉**
- ・落葉しないで**枯葉**で**枝に残り**、翌春**新芽**の**でるとき**に**新葉**と**古葉**が**入れ替わる**

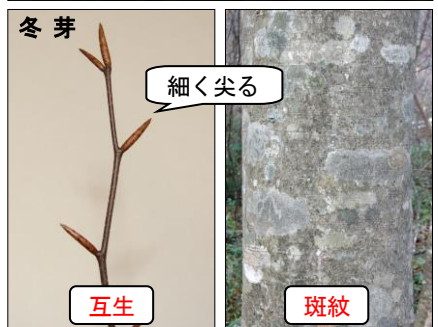


ブナ (ソバグリ) ^か ^{ぞく} ^{らくようこうぼく}
 ブナ科 ブナ属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Fagus crenata* Blume えいめい 英名 : Siebold's Beech

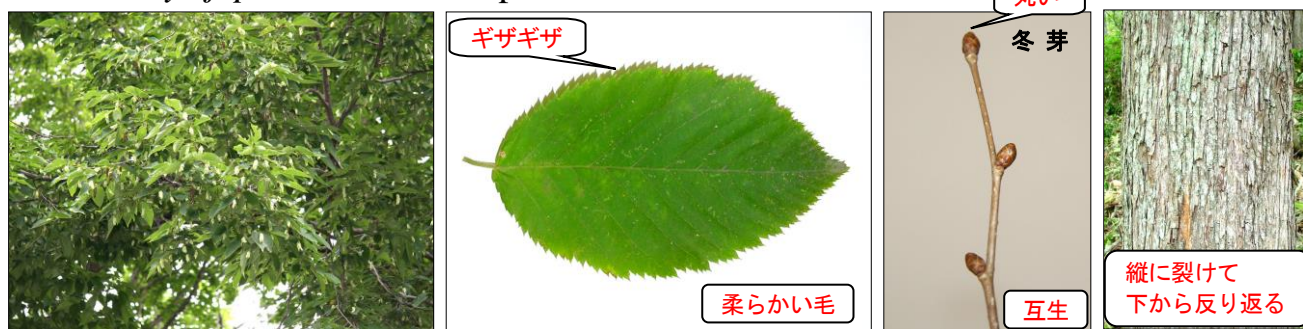


- ・葉 : 二列**互生**、やや厚く、**卵形**～**ひし形**、**波状鈍鋸歯**
側脈は縁の**波状**の**窪んだところ**へのびる
- ・幹 : 皮は**灰白色**で滑らか、**薄くて固い**、**斑紋**がある
- ・冬芽 : **互生**、**細い披針形**で先端が**尖る**、**18～26枚**の芽鱗
 葉痕は**半円形**
- ・実 : 可食、**三角形**、**ソバの実に似る** → **ソバグリ**
- ・歌才ブナ林 (黒松内町) : **自生北限地帯**の**ブナ林** (天然記念物)、
 ガルトネルブナ林 (七飯町) : **人工林**



アサダ カバノキ科 アサダ属 (落葉高木)

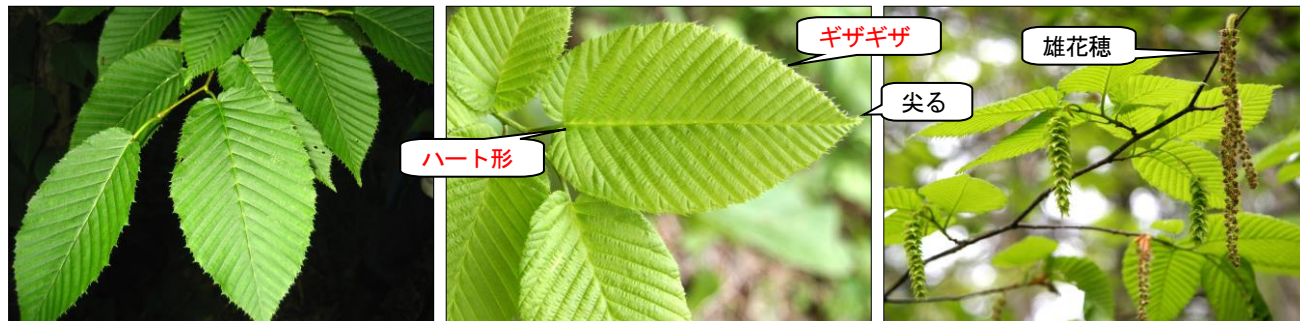
学名 : *Ostrya japonica* 英名 : Hop-Hornbeam



- ・葉 : 狭卵形で先は急に尖る、不揃いの重鋸歯、互生で薄い、基部は広くさび形~円形
初めは軟らかな毛を密生し後にやや無毛、側脈 9~13対はほぼ真っ直ぐに鋸歯へのびる
- ・幹 : 皮は灰褐色または濃褐色、若木は滑らか、後に浅く縦に裂け薄片となる
下から反り返る (ハネカワ、ミノカブリ)
- ・冬芽 : 互生、卵形またはだ円形、先端は丸い、6~10枚の芽鱗に包まれる
仮頂芽は側芽とほぼ同形、長さ2~5mm、葉痕は半円形または腎形
- ・材質が堅い木 (アイアンウッド、ストーンウッド、鉄木) : きね、コンブ採取用の竿

サワシバ カバノキ科 クマシデ属 (落葉高木)

学名 : *Carpinus cordata* 英名 : (Hornbeam)



- ・葉 : 卵形~卵状心形、先はやや尾状に鋭く尖る、基部は心形、細鋸歯縁、互生
- ・沢に生える柴→サワシバ : 湿気の多い厚い土壌の場所に生育、
- ・大型の果穂がぶら下がり、黄葉が美しい

アカシデ (コシデ、ソロノキ) カバノキ科 クマシデ属 (落葉高木)

学名 : *Carpinus laxiflora* 英名 : (Hornbeam)



- ・葉 : 互生、卵形~卵状だ円形
先は尾状に鋭く尖る、細重鋸歯
基部は円形~浅心形
若葉はやや紅褐色、葉柄あり
- ・果実 : 果穂は円柱状に下垂

エゾヤマザクラ (オオヤマザクラ)

バラ科 サクラ属 (落葉高木)

学名 : *Prunus Sargentii* Rehder 英名 : (Stone-fruits)

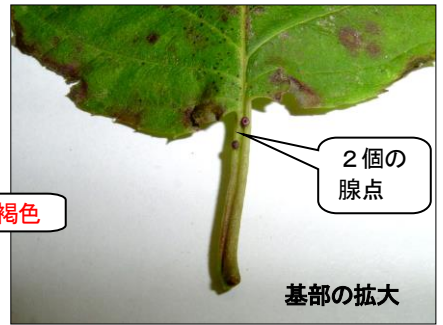


尾状に尖る



鋭い
ギザギザ

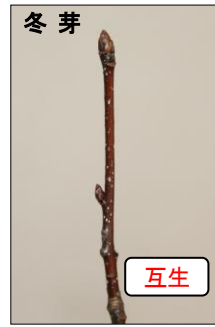
赤褐色



2個の
腺点

基部の拡大

- ・葉 : **だ円形**、先は**尾状**で**鋭く尖る**、**鋭鋸歯**、側脈は**網状**
葉柄は**赤褐色**、腺点(花外蜜腺)は**葉柄上部に2個**
- ・幹 : 皮は**横長**の皮目、**灰褐色**で**粗い**、**樺細工**に使用
- ・冬芽 : **互生**、**長卵形**または**長だ円形**、先は**尖る**
8~10枚の芽鱗、頂芽は側芽より**やや大きい**
葉痕はやや半円形または三日月形



互生



横長の皮目

シウリザクラ

バラ科 サクラ属 (落葉高木)

学名 : *Prunus ssiori* 英名 : (Stone-fruits)

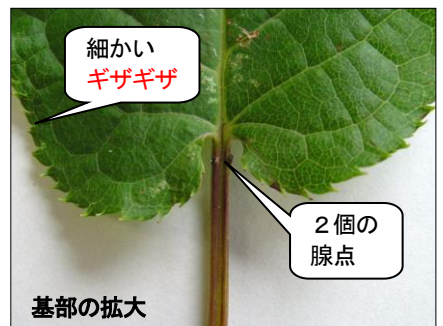


総状花序



心形

先端は尾状に尖る

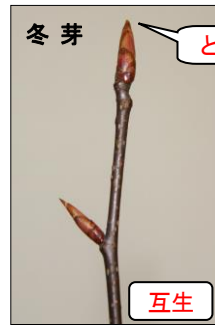


細かい
ギザギザ

2個の
腺点

基部の拡大

- ・葉 : **長だ円形**から**倒卵状** **長だ円形**で先は**とがる**
基部は**心形**、**細かい鋸歯**、葉質は**やわらかい**、**互生**
葉柄上部に**2個の腺点**、若葉は**紅色**
- ・幹 : 皮は**不規則**に**ひび割れ**、**紫黒色**
- ・花 : **総状花序**の**白い花**、**果実**は**黒色**に**熟す**
- ・冬芽 : **互生**、**長卵形**~**卵形**で先端は**鋭く尖る**
頂芽は側芽より**大きい**、7~10枚の芽鱗



とがる



互生

ソメイヨシノ

バラ科 サクラ属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Prunus × yedoensis* Matsumura えいめい 英名 : Yoshino cherry tree

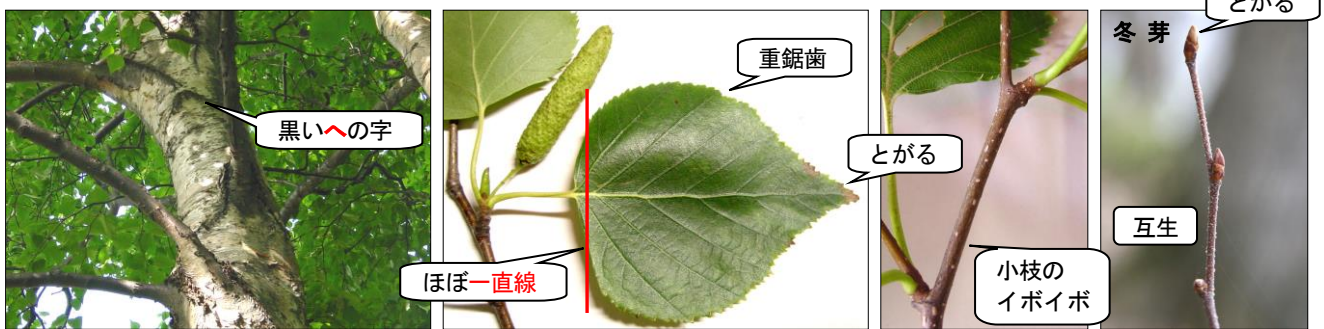


- ・葉 : 倒卵状長だ円形、互生
鋭重鋸歯、先は急に尖る
葉の両面と葉柄に有毛
- ・花 : 葉に先だって開く
- ・オオシマザクラとエドヒガンの雑種

シラカンバ (シラカバ)

カバノキ科 カバノキ属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Betula platyphylla* えいめい 英名 : Japanese White Birch



- ・葉 : 三角状広卵形、重鋸歯、三角形で先はとがる、基部はほぼ一直線
表は濃い緑色、裏は淡い緑色、側脈が6~8対、葉柄あり
- ・幹 : 若木は褐色、成長して粉白色、横長の皮目、白いはだに黒いへ'の字' (枝のあと)
- ・枝 : 一年生枝は、ジグザグに屈曲、小枝にイボイボ
- ・冬芽 : 互生、長だ円形で先端は尖る、4枚の芽鱗、仮頂芽と側芽ほぼ同形、皮目は円形
- ・アイヌの人たちは樹液を薬として飲んでいた、現在も健康飲料水などに利用
- ・果穂は下垂する

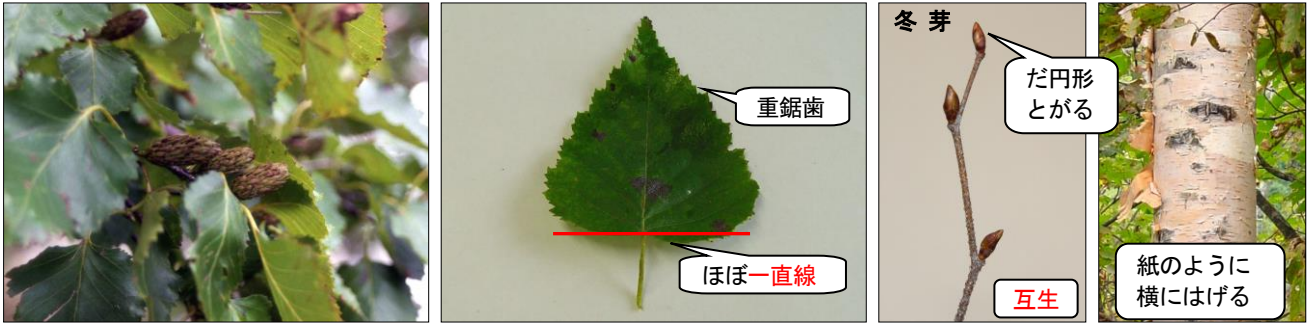
※ カンバ : 皮がガバガバはがれることから → カンバ

- ・カバ=アイヌ語のカリンバ : 横長の皮目で薄くはげる木、樹皮は雨の中でもよく燃える
- ・樺 = 華燭の典 (結婚式) 中国ではカンバ類の灯火を華燭という
よく燃えて途中で火が消えないことから縁起がよいとされる

ダケカンバ (ダケカバ)

カバノキ科 かカバノキ属 ぞく(落葉高木)

学名 : *Betula ermanii* 英名 : Erman's Birch



- ・葉 : **ほぼ三角状広卵形**、基部は切形、**不揃いの重鋸歯**、先は**尖る**、側脈 7~12対
おもて 表は濃い緑色、うら裏は淡い緑色、葉柄あり
- ・幹 : 皮は**灰褐色**または**灰白色**で平滑、横長の線状の皮目、紙のようにはげる
ろうぼく 老木では縦に裂け目を生じ、厚片となつてはげる
- ・冬芽 : **互生**、長**だ円形**または**紡錘形**、先端は**鋭く尖る**、4枚の芽鱗
かちょうが 仮頂芽とそくが側芽はほぼ同形、皮目は**白色**の円形
- ・果穂は上を向く

ウダイカンバ(マカバ、サイハダカバ)

カバノキ科 かカバノキ属 ぞく(落葉高木)

学名 : *Betula Maximowicziana* 英名 : Monarch Birch



- ・葉 : **卵形の心形**、基部は**深い心形**で**ハート形**、側脈 10~12対
不揃いのギザギザ (不整細鋸歯)、葉柄あり、幼樹の葉は軟毛を密生
- ・幹 : 皮は**黄褐色**または**灰白色**、紙状にはげる**横長の皮目**
- ・冬芽 : **互生**、長**だ円状卵形**、先端やや尖る、4枚の芽鱗、仮頂芽と側芽はほぼ同形